

豊中らしさを創る

無所属

豊中市議会議員

# 温故創新

駅前・街角での3秒間の出会いを、無限大の関係に！日々の活動などはホームページで。

まつおかあきみち

## 松岡信道と豊中新時代へ！



60号です。5期目の任期も折り返しです。健康にも留意しながら全力で頑張ります。



市民のみなさんとスクラム、旧態依然としたしがらみにタックル、温故創新でトライ！を合言葉にゴールへ向かって走ります。

### 市職員の年収と待遇

『東洋経済オンライン編集部』によると、豊中市職員の平均年収が全国15位、西日本で2位、大阪府で1位だそうです。本当に驚きました。

#### 優秀な人材確保が必要！

人口減少社会が進む中で、労働力の確保は民間のみならず、市役所も競争にさらされています。公務員は終身雇用のイメージですが、市役所で働く人のうち、終身雇用の正職員は6割程度まで減少しています。

公務員の待遇に自治体差は小さく、差が付くとすれば年収です。少数精鋭のなかで優秀な人材を採用する観点から、幅広く受験いただくためには、年収で厚遇することは一つの手段です。

#### 財源は税金、対価性に注目！

職員の人件費は税金によって賄われていますから、私たちが大阪府で1番と思えるだけの行政サービスを受けているかという対価性が大切になっていきます。この点で言えば、残念ながら府内1位の実感はありません。

地方公務員の給与は、民間比較をもとに人事院勧告に基づいて自治体が独自に決定します。豊中市は上げる時もある、豊中市の職員の給与水準は、国家公務員と同等レベルで推移しています。

この温故創新をポストिंगしてくださる有志の方をお待ちしております。ご近所だけで結構ですので、よろしく願いいたします。

### 市民の所得向上が優先

先の衆議院選挙では「103万円の壁」に注目が集まりました。基礎控除を引き上げる国の動向にも注目しなければいけないのは、市税の減収にも繋がるからです。仮に178万円まで引き上げられた場合、豊中市は75億円の減収になると試算されていました。

納税があつてこそ、職員の給料が支払われるわけですから、市民の手取りを増やすことが優先されるべきです。そうしたなか、人事院から公務員の年収（給与・賞与）引き上げが勧告されました。私は①基礎控除が引き上げられた場合に財源措置が必要になること②全国的にみて、市職員の年収は見劣りしないことから、人事院勧告に基づく年収引き上げに反対しました。結果的として、議会で反対した議員は私だけでした。

#### 職員におもねる議会

私は議員になって以来、人事院勧告に基づく職員の改正については人材確保の観点から、反対したことはありませんでした。議会も人事院勧告に準拠した改正を承認してきましたので、豊中市職員の年収が全国屈指の水準になった原因は、議会にもあると考えています。市長や議員の特別職に関する人事院勧告に基づく賞与の引き上げについては、前述と同じ理由で反対しましたが、多数決の結果、市長も議員も令和6年12月の賞与は増額となりました。

### 議員報酬と定数の削減

従来から私の主張は、議員報酬は削減せず、定数を34人から20人に削減して、議員一人に対して政策スタッフを一人雇えるだけの政務活動費（現在は7万円/月）に増額して、議会の活性化を図るべきという考えです。

#### 手段が目的化してスライ

本来は「議会の効率化、活性化」という目的があつて、議員報酬や議員定数の削減は目的を達成する手段の一つです。しかしながら、近年は定数や報酬の削減が選挙公約になり、本末転倒しています。報酬削減は議員の兼業化を進め、定数削減は議員の多様性を阻みますが、民主主義におけるこうしたデメリットはあまり議論されません。

#### 議員報酬・定数削減に賛成

少子高齢・人口減少社会の中で、「議会が現状維持ではダメだ」という民意を強く感じています。12月議会では議員報酬や議員定数の削減議案が提案されましたが、反対しませんでした。豊中市議会はこれまでも財政再建を目的として、報酬削減や定数削減を実施してきました。財政非常事態を脱し、財政が好転しても、議員報酬や定数に元に戻ることはありません。こうした現状では、議会が活性化しないばかりか、民主主義の担い手が育たないと危惧しています。

メールマガジンを発行しています。ご希望の方は office@matsuoka-akimichi.net までお知らせください。

# 公立こども園の課題

## 特別支援ができない民間

特別支援が必要な児童（支援児童）の割合は1号枠において、公立は38.9%、民間は2.8%になっています。2・3号枠においては公立が6.4%、民間は2.1%で3倍もの差が生じています。この主な原因は民間における受入が少なく、3歳以上を保育する民間園のうち12園で支援児童の受け入れをしていないからです。1施設あたりで見ると、公立は10人以上、民間は約4人となっています。民間施設における支援児童の受入れの構築が急務となっています。

## ないがしろにされる季節行事

毎日通園する子どもたちにとって、非日常となる季節行事は楽しみですし、学びの機会でもあります。正月遊び、節分、ひな祭、端午の節句、七夕、お月見、クリスマス等です。公立こども園では、節分の豆まきをせず、ひな祭の段飾りをやめて、サンタさんが来なくなりしました。

先生方の多忙はさることながら、保育教諭の確保も困難であるとはいえず、しわ寄せが子どもたちに及ぶのは本末転倒です。日本の伝統行事や菱餅の三色の意味など常識を学ぶ機会が失われています。幼児教育の質の低下が問われています。保育ニーズだけを満足させる大人の事情だけが優先されています。

# AEDを有効配置すべき

## AEDが普及したものの

市民が利用する公共施設にはAED（心停止の人を救命する医療機器）が整備されており、消防局においては年間2万人におよぶ救命講習を実施しています。救急車の到着時間も全国平均を下回り、豊中市は救命力世界一宣言をしています。

平成27年に行政監査を受けて、AEDの適正な管理について調査が実施されましたが、平成30年以降に調査は行われていません。AEDマップによると、市内には729台（うち豊中市225台）が設置されており、7割は民間施設です。

AEDがあることで安心は満たされますが、いざ使うとなると焦りは隠せません。一人一人が講習を受けていることが肝心です。AEDは適正な管理が必要であり、メンテナンスを怠って、いざという時に壊れていたら無意味です。日頃から周知されていなければ、心停止を目撃してからAEDを探すことになりません。

## コンビニと連携する提案

公共施設の中にあっても、開館時間外ではAEDが使えないという課題があります。24時間いつでも利用可能な環境にあることが、有効な配置と言えます。関東の自治体ではコンビニと協定を結び、AEDの設置を進めています。「コンビニにAEDがある」という周知もしやすく、早急な実施を提案しました。

# 千里中央の再開発

## 路線バス再編と乗降場所

北大阪急行延伸によるバス路線の再編で、千里中央駅から発着するバスが3割以上なくなりました。千里コラボ内のバスターミナルは閑散としています。一方で、再開発にともなう地下通路の廃止などで乗用自動車が増える場所がなくなり、通勤ラッシュ時の送迎で危険な駐停車が問題となっています。

再開発計画ではバスターミナルが過剰であり、乗用車2丁の想定が甘く、送迎時の問題解決が急がれます。コラボ内バスターミナルへの送迎者の乗り入れと、阪急バスから市への返還を求めています。

## 大阪府の副都心として

かつての大阪府総合計画では堺市の中百舌鳥、東大阪市の荒本、豊中市の千里中央が副都心に指定されていました。新千里南町には千里八景に選ばれた「副都心黎明」の記念碑があります。両市にあつて、豊中市にないのが産業振興施設です。市内企業が自社の技術や製品を展示して交流したり、創業まもない企業を支援する体制が脆弱です。堺市や東大阪市は副都心に指定されて、産業振興施設を整備したり、産業振興財団を設立したり、商工会議所や政策金融公庫を集積させました。豊中市は周回遅れですが、千里中央の再開発にあわせて挽回したいです。

# 繰越金という別財布

## 門外不出の財政ルール

財政運営のノウハウ的な部分は自治体によって異なります。例えば、入札差金を必ず財政調整基金に積んで見える化を図る自治体もあれば、年度内に一般財源として活用してしまう自治体があります。豊中市は後者で、財政課に異動した人だけが知っている、他所の人にはわからないルールが多すぎると感じています。

## 繰越金1円の嘘

当初予算において、豊中市の繰越金は必ず1円になっています。繰越金は必ず発生するため、項目としての設定であり、実態は無視されています。実態は56億円に及びます。さらに令和3年度の繰越金は30億円でしたので、隠された別財布が膨れ上がっている状態です。当初予算で1円、決算で数十億というのは、市民に対して不親切です。

## 未収でも使い込む皮算用

繰越金が膨れ上がる原因は、公会計の特殊性にあるかもしれませんが、豊中市の財政ルールがおかしなところは、繰越金よりも歳入補正を優先するところだと思います。目の前にある現金を財源にはしないで、未収金であるにもかかわらず、今年度の収入になるはずという皮算用で財源手当てしています。リスクを指摘し、改善を促しています。

お声かけいただければ、少人数でも議会報告させていただきます。どこでも伺いますので、お申し付けください。

公務員の方へ。現場の声を聞かせてください。上司や部下には言えないことなど、相談も承ります。

# とよなか創政記

## 豊中からロボットが生まれる

家の中での掃除ロボット、レストランでの配膳ロボットなど、私たちの生活に身近なところでロボットが活躍するようになりました。ロボットという言葉が生まれたのは海外ですが、豊中市とロボットの関係が深いことはあまり知られていません。

日本のロボット史を紐解くと、戦前に遡ります。昭和天皇即位を記念した大礼記念京都博覧会に東洋初のロボット『學天則』が出品されましたが、その製作者が西村真琴(まこと)氏です。

西村真琴氏は豊中に居を構え、晩年は豊中市議会議員、市立中央公民館長を務めました。水戸黄門の俳優で知られた西村晃(こう)氏の父親にあたります。『學天則』の複製が大阪市立科学館に展示されていますので、ぜひご覧ください。

『學天則』が発表された1928年、漫画の神様となる手塚治虫氏が豊中市で誕生します。手塚治虫氏はひょうとすると、幼少期に『學天則』を見たのかもしれないと、世に出すわけですが、日本のロボット史を辿ると、2次元、3次元ともに豊中が起源になります。

その後、ロボットは鉄人28号やガンダム、ドラえもんなど日本のアニメにとっては欠かせない存在となります。

こうして私たちはロボットと言えば、人型ロボットをイメージするようになりますが、ロボットは主に産業用として活躍することになります。

## ロボットと万博、そして豊中

1934年にサンフランシスコ万博でロボットが発表されました。40年代には基礎開発が進められていたコンピューターが完成します。50年代には人工知能が提唱され、『鉄腕アトム』の連載が始まり、おもちゃのロボットが販売されます。60年代に産業用ロボットが登場します。

1970年、大阪万博が開催されました。これに合わせて、日本初のニュータウンとして、千里ニュータウンがまちびらきし、千里中央を中心として豊中市も大きく発展しました。当時のパビリオンはレガシーとして豊中市内にも移築され、幼稚園の園舎として再利用されました。残念ながら、老朽化により建替えられ、現存はしていません。

万博記念公園内には、当時の鉄鋼館を再利用した万博記念館があります。その展示によると、70年万博では、携帯電話や動く歩道などが発表されました。現代では当たり前となっている「当時の未来」が良くわかりますので、大阪・関西万博とあわせて訪問してください。人間洗濯機というロボットも発表されましたが、この開発に携わった方が豊中市にお住まいです。

1980年、政府は「ロボット普及元年」を打ち出し、民間企業が開発に乗り出します。90年代には世界のロボットの60%が日本製になったそうです。映画では『ターミネーター』シリーズが流行します。二足歩行のロボット、ペットとしてのロボットが世に出ました。

2010年、上海万博が開催され、日本産業界において世界で初めて垂直移動するロボットが発表されました。重量が重たいロボットが上下移動することは不可能と考えられていたため、世界を驚かせました。この「夢ロボ」の製作者も豊中市にお住まいです。

大阪・関西万博では、ロボット工学の第一人者である大阪大学の石黒浩教授がプロデュースするシグネチャーパビリオン「いのちの未来」があります。ホームページによると、実会場はもちろん、オンラインでも楽しめるバーチャルパビリオンが設置され、万博開催期間中はロボットアバターとして実会場を訪れることができます。

豊中市も大阪・関西万博でブースを出す予定になっています。豊中市でロボットを生んだ西村真琴氏の子孫が今もお住まいです。万博でロボットに携わった方々もいらつしやいます。西村真琴氏の功績を顕彰し、大阪大学が所在する豊中市から、ロボットと共生する暮らし、未来の社会を描いていきたいと思えます。

マチカネポイントはチャージで5%還元、&決済で20%還元します(ともに上限あり)。2025年度は7月頃を予定しています。

**市政報告会を開催します!**

昨年は2回開催し、貴重なご意見をいただきました。政治は日常会話の延長にありますから、お気軽にお越しください。叱咤激励を歓迎しております。

**日時 2025年4月12日10時半**  
(目安として一時間程度)

**場所 新千里南町会館**  
(途中入退場は自由!)

**内容 市議会の報告  
任期前半での取り組み  
身近なできごとの意見交換**

**【お知らせ】**

■認定インキュベーションマネージャーとして、**毎週月曜18時よりFM千里にて「社長さん、いらっしやい!」**に出演中です。

SpotifyやApple Podcastでも配信しています。右のQRコードからも過去の放送が聞けますので、皆様のご意見ご感想をお寄せください。

■これまでの職歴を活かし、起業(副業)、不動産、住宅ローン、リフォーム、生命保険、損害保険のご相談を承ることができます。



**【略歴】**

しんでん幼稚園  
市立南丘小学校  
市立第九中学校  
府立北野高校  
同志社大学法学部政治学科  
大阪府信連(JAバンク大阪)

**【議員歴】**

2007年	2,971票	24位当選
2011年	5,457票	2位当選
2015年	6,024票	5位当選
2018年	失職(市長選挙26,114票)	
2019年	8,379票	3位当選
2023年	6,518票	4位当選

**【ボランティア】**  
豊中ラグビースクール、豊中BBS会他



あなたの暮らしの顧問として、ぜひ松岡あきみちをかかりつけの議員にしてください。

# イノベーション施設とIM

総務常任委員会で神奈川県藤沢市にある2つの産業振興施設を視察しました。藤沢市は鎌倉市、茅ヶ崎市と共同で（公財）湘南産業振興財団を設置しています。地域経済を活性化するためには、行政区分は障壁になるので、北摂として学ぶべき地域です。

## 湘南藤沢イノベーションLABO

当該施設は、藤沢市内で不動産事業を展開する民間事業者が所有する賃貸施設です。製造業向けに特化した生産研究拠点として利用されています。ものづくり企業が入居し、入居者同士が交流するスペースも設けられています。公共の起業支援施設から退去する企業の移転先として、受け皿にもなっています。

## 慶応藤沢イノベーションレジ

慶応大学の湘南藤沢キャンパスと隣接して中小企業基盤整備機構が設置している賃貸施設です。大学の研究成果をベースとした起業を支援しており、インキュベーションマネージャー（IM）が配置されています。

藤沢市では産業振興財団や民間事業者にもIMが配置されており、IMのネットワークが産業振興を支えています。スタートアップを支援する土業や出資者となるベンチャーキャピタル（VC）が、起業の気運を醸成しています。

X(matsuokaakimich)に加え、facebook、Instagramでも情報発信中！みなさんのフォローをお願いします。

# 大阪国際空港の将来像

関西の3空港は関西エアポート（株）が運営しています。関西国際空港と神戸空港は海上交通で連絡しており、神戸空港は運用時間を延長しています。大阪国際空港は陸上空港で市街地にあることから騒音問題があり、かつては航空機公害として最高裁まで争った歴史があります。国と住民が和解し、存続協定を結び、関西国際空港を整備してきた経過があります。

## 大阪府と議論、東京都に学ぶ

空港問題調査特別委員会では、大阪府と意見交換をしました。府の考えは最高裁での和解や存続協定を重視する立場です。そうした府の姿勢は甘受するものの、私は府として①豊中市域の用途地域を府が見直すべき②パーセントリツプ調査を実施し、大阪国際空港の利用者のニーズを把握すべき③将来像として、大阪国際空港と関西国際空港をリアアで結び、空港の一体化（移動時間10分と試算）を検討すべきと意見しました。

東京都への視察では、騒音測定に関するレクチャーを受けた後、騒音測定の現場や航路直下に整備された公園を見学しました。東京都は空港を活性化局が分けられており、緊張関係がありました。豊中市は活性化と騒音対策が一本化されており、ジレンマ状態です。

温故創新を受け取ってください、ありがとうございます。記事のリクエストがあれば教えてください。また受け取ってくださいね。

# 天ぷら廃油↓航空機燃料

平成25年に天ぷら廃油（廃食油）を再生資源として回収し、バイオディーゼル燃料にしようと提案しました。しかし、廃食油由来のバイオディーゼル燃料でバスが運行していますが、自治体としての回収は実施しませんでした。一方、現在は廃食油からSAFと呼ばれる航空機燃料が精製できるようになり、環境配慮の観点から、SAF需要が高まっています。

## 「飛び恥」と呼ばれる日本

化石燃料で飛ぶ航空機は「飛び恥」と呼ばれるようになり、日本はSAF導入が急務になって、国内での生産が始まります。空港問題調査特別委員会ではコスモ石油（株）堺製油所を視察しました。自治体による家庭からの廃食油回収が課題と再認識しました。

当時の私の提案がすぐに実現しているのですが、現在は近隣自治体の後塵を拝しており、悔しい限りです。豊中市はJALと西日本初となる連携協定を結び、植物性廃油（常温で液体）の拠点回収を始めることになりました。固形だったり、動物性廃油だったりすると回収できませんのでご注意ください。民間事業者に丸投げするのではなく、豊中市として取り組み、遅れを挽回できるように、注視しています。

学生の方に・・・社会勉強のために市議会に来ませんか？ 議会インターンシップ、子どもと関わるボランティアも募集しています。

氏名(匿名可)と連絡先をお伝えください。

TEL: 090-5675-4980  
FAX: 06-6871-0775

Mail:office@matsuoka-akimichi.net

市議会控室：豊中市中桜塚3-1-1  
※せっかくご連絡いただいても、ネット環境の不具合やFAXの印刷不鮮明などで、お返事できない方がいらっしゃいます。恐れ入りますが、一週間以内に返信がない場合、再度ご連絡いただければ幸いです。  
※市議会会派温故創新として編集、発行しており、お問い合わせは上記までお願いいたします。なお頒布にあたっては、政務活動費を充てさせていただきます。

### 【お願い】

- 松岡のミカタになってくださる方をお願いしております。左記まで氏名と連絡先をお知らせください。
- 活動経費として、皆様からのカンパをいただければ幸いです。ビール1杯スイーツ1皿分で結構です、ご支援よろしく申し上げます。
- お住いの向こう三軒両隣、マンションの集合ポストへ「温故創新」を配布して下さるボランティアの方を募集しています。



後ろの建造物でSAFが精製されます